

平成19年度 第2回宇都宮市冒険活動運営協議会会議議事録

- 日 時 平成20年2月22日(金) 10:00~12:00
○会 場 宇都宮市冒険活動センター 会議室
○出席者 森崎 恭宏 委員 (市子ども会連合会)
佐藤ハツエ 委員 (市ボーイアウト・ガールスカウト連絡協議会)
鈴木千枝子 委員 (市レクリエーション協会)
石塚 英彦 委員 (県キャンプ協会)
会長(議長) 遠藤 忠 委員 (宇都宮大学)
沼尾 順市 委員 (篠井地区ゆたかなまちづくり協議会)
鈴木 正計 委員 (県林業センター)
馬場 明子 委員 (公募)
(欠席者) 大野 薫 委員 (市小学校長会)
岩崎 研一 委員 (市中学校長会)
福田 智恵 委員 (市PTA連合会)
五十嵐市郎 委員 (県ネイチャーゲーム協会)
若林 秀世 委員 (公募)
(事務局) 福田 真一 課長
大豆生田 將 所長
樋山 順一 副所長
國井くみ子 指導主事
稲澤 正明 指導主事

○公開

○傍聴者の数 0人

1 開 会

2 あいさつ

3 議 題

(1) 報告事項

① 平成19年度事業報告について・・・資料 1

ア 学校受入事業

イ 主催事業

ウ 利用状況

事務局 : (資料にそって説明)

議 長 : 質問等ございますか。

資料1-(3)1で、延人数はどのように算出したのですか。また、今年度の利用状況はH18年度と同程度と考えてよろしいですか。

事務局 : 1人が1泊2日で2日間利用したとすると2人とカウントしています。

今年度の利用状況は2~3月の小学校の冒険活動教室や3月にある主催事業を

含めると同程度と予想しています。

- 鈴木正委員：自然体験活動指導者養成研修会において宇大以外の学生の参加はありますか。
事務局：今年度はありませんが、以前宇都宮短期大学の参加がありました。
沼尾委員：フェスティバルの参加人数はどのように算出していますか。
事務局：参加家族・グループ等にちらしを配付しましたが、その数をもとに算出いたしました。
沼尾委員：松寿会もスタッフとして参加しましたが、飲み物があると良かったという声がありました。
事務局：園内全域を使ったので水場から離れてしまったようです。次回は配慮したいと思います。
馬場委員：私も当日参加したのですが、スタッフが手薄だったような感じがしました。
事務局：職員OB等に声をかけ、スタッフを充実させたいと思います。
鈴木千委員：パネル展は市役所の市民ホールで行ったときと比べていかがでしたでしょうか。
事務局：福田屋で実施したときは、親子連れを中心にたくさんの方に見ていただけたようです。

② 平成 20 年度事業計画について・・・資料 2

ア 学校受入事業

イ 主催事業

- 事務局：（資料にそって説明）
沼尾委員：ゆたかなまちづくり協議会主催事業について説明。
事務局：来年度のパネル展の開催場所についてご意見がありましたらお願いします。
佐藤委員：二荒山横、表参道スクエア 市民プラザでの人の集まり具合はいかがですか。
事務局：市民プラザでは職員が常についているわけではないのですが、様子を見に行っただけのときは、1人、2人という感じでした。
佐藤委員：福田屋をお借りしたほうが良いのではないのでしょうか。インターパーク店も良いと思います。
沼尾委員：両方で開催しても良いのではないのでしょうか。
佐藤委員：以前東武デパートをお借りしたことがあります。効果があったように思います。
議長：貴重なご意見ありがとうございました。

(2) 協議事項

① 冒険活動事業の充実・・・資料 3

～利用促進について～

- 事務局：（資料にそって説明）
議長：平成 20 年度に向けての改善点についてお聞きしたいのですが、教育効果の結果の還元とは具体的にどのようなことですか。
事務局：今までは、宇都宮市全体の結果として小学校・中学校別に集計していました。その結果の報告として、学校に対しては校長会での説明及び資料の提供、またそれ以外では市政記者クラブに情報の提供を行ってまいりました。来年度は市全体の他に各学校ごとにも集計し、協力していただいた学校に集計結果をお知

らせし、学級経営に役立てていただこうと考えています。

議長：各学校へ情報を提供する時期が大切だと思います。

事務局：ありがとうございます。鮮度が大切になると思いますので、がんばっていきたいと思います。

議長：PTA連合会などにも情報提供できたら良いですね。

石塚委員：ソロキャンプのように自然を体感できる活動もたくさん実施できると良いと思います。

事務局：先生方は安全を第1に考え、冒険活動教室のプログラムを組み立てているようです。こちらとしても安全をPRし、広報していききたいと思います。また、主催事業でも取り組めるようにしていきたいです。

議長：モデルプラン実施校は他の学校と効果の違いはありますか。

事務局：現在のところ、まだアンケートが出揃っていない状況です。アンケートがそろい次第集計したいと思っています。結果については次回の会議で報告いたします。

議長：結果を楽しみにしています。モデルプランの普及という意味でも良いことだと思います。

森崎委員：私は、ここの施設は宇都宮市の小中学校の児童生徒のためのものだと思います。少ない予算・職員の中で主催事業と学校受け入れ事業の両方に取り組みされていることをたいへんすばらしいと思っています。私の子どもも冒険活動教室からたいへん喜んで帰ってまいりました。

議長：私も学校利用についてたいへんきめ細かなサービスがなされていると思います。全国的に見てもたいへんすばらしい施設だと思います。

石塚委員：事業についての参考資料がありましたらいただきたいと思います。

鈴木千委員：フェスティバルのときはぜひレクリエーション協会にも声をかけていただければ、ご協力させていただきたいと思います。

事務局：ありがとうございます。

② その他

議長：何かございますか。

沼尾委員：駐車場の利用についてお願いします。ここの利用者以外で大型自動車の利用が気になります。駐車場使用について指導をよろしくお願いします。

事務局：以前運転手さんに話をしたことがありますが、今後もそうしていききたいと思います。

議長：他にないようでしたら閉会したいと思います。

4 閉 会